



平成 18 年 11 月 10 日

各 位

株式会社極楽湯
代表取締役社長 新川 隆 丈
(JASDAQ コード : 2 3 4 0)
問合せ先
取締役執行役員管理本部長 松 本 俊 二
(TEL . 03 - 5275 - 0580)

平成 1 9 年 3 月 期 中間業績予想 (個別・連結) の修正に関するお知らせ

平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想について、平成18年5月19日付当社「平成18年3月期個別財務諸表の概要」、「平成18年3月期決算短信(連結)」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

1 . 中間業績予想 (個別) の修正 (平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(1) 業績予想 (個別)

(単位 : 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回予想 (A)	3,500	60	30
今回修正 (B)	3,664	60	62
増 減 額 (B - A)	164	0	32
増 減 率 (%)	+4.7	0.0	+106.7
前年実績 (平成18年3月期中間)	2,444	227	107

(2) 修正理由

既存店の健闘に加え新規オープン店舗が寄与したことにより、売上高は前回予想比 4.7%増の 3,664 百万円、経常利益は前回予想と同じ 60 百万円となる見込みであります。また、「リース取引に関する会計基準(案)」に準拠する形で会計処理の変更を行なったことに伴う特別利益が 59 百万円となり、中間純利益は前回予想比 106.7%増の 62 百万円となる見込みであります。

(3) 通期業績予想 (個別) (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

平成 19 年 3 月 期 通 期 業 績 予 想 (個 別) に つ き ま し て は 、 エ ネ ル ギ ー コ ス ト の 変 動 や 飲 酒 運 転 の 取 締 り 強 化 の 影 響 お よ び 冬 期 の 天 候 状 況 等 、 予 測 困 難 な 事 象 が 考 え ら れ る こ と か ら 、 現 時 点 に お い て 平 成 18 年 5 月 19 日 に 発 表 い た し ま し た 数 値 に 変 更 は ご ざ い ま せ ン。

2. 中間業績予想（連結）の修正（平成18年4月1日～平成18年9月30日）

(1) 業績予想（連結）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想（A）	3,500	60	30
今回修正（B）	3,670	38	41
増減額（B - A）	170	22	11
増減率（％）	+4.9	36.7	+36.7
前年実績 （平成18年3月期中間）	-	-	-

(2) 修正理由

中間期の連結業績見通しにつきましては、株式会社極楽湯の業績が順調に推移する一方で、当社100%子会社で岩盤浴事業を行なっている株式会社ナチュレが、同業他社の乱立や価格競争等の影響を大きく受けたことにより、経常利益および中間純利益に影響を及ぼしました。その結果、売上高は前回予想比4.9%増の3,670百万円、経常利益は前回予想比36.7%減の38百万円、中間純利益は前回予想比36.7%増の41百万円となる見込みであります。

なお、株式会社ナチュレにつきましては、経営の抜本的な改革に鋭意取り組んでまいります。

(3) 平成19年3月期通期業績予想（連結）（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

平成19年3月期通期業績予想（連結）につきましては、現時点において平成18年5月19日に発表した数値に変更はございません。

3. ご参考：前期の実績（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（前年個別業績の実績）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期（4/1～9/30）	2,444	227	107
通期（4/1～3/31）	5,755	376	185

（前年連結業績の実績）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期（4/1～9/30）	-	-	-
通期（4/1～3/31）	5,759	348	158

以上